

平成29年 第9回(平成29年7月20日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

<議 事>

- 議 案 ・議案第18号 平成30年度使用小学校用「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について
- 協 議 ・平成29年度 第1回 四日市市総合教育会議に向けて
 - ・今後の組織の見直しについて
- 報 告 ・平成29年6月定例月議会報告について

第9回は、教科書採択に関する審議検討等を行うため、会議の一部を非公開で行いました。

議事概要

○協議 ・平成29年度 第1回 四日市市総合教育会議に向けて

平成29年7月27日に開催される四日市市総合教育会議の議題について、教育委員会における施策の方向性について協議を行いました。

【第1回 四日市市総合教育会議 議題】

1. 教職員の負担軽減に向けた取り組みについて
2. 四日市独自の教育プログラムについて

<委員からの主な意見>

- ・教職員の負担軽減について、非常に関心の高い今だからこそ、これまでの学校運営の発想や制度を根本から見直し、大きく転換するような考え方で取り組みを進める必要がある。例えば部活動については、学校規模に応じて適切な部活動の数の基準を示すとか、校務支援ソフトの導入については、市や教育委員会で保有している子どもに関わるデータと一括管理できるようなシステムを組むなどが可能になれば、学校現場の負担は大きく減少すると思われる。
- ・校内通級の拡充については、どのような人的配置を行い、それによって担任にどういったサポートができるのか、しっかりと議論し検証を行う必要がある。
- ・現在、教育現場で課題となっていることと、課題に対する具体的な取り組みが、きちんと対応するように施策を精査する必要がある。例えば、何らかの支援を必要とする保護者への心理的、福祉的相談対応も教員にとっては相当な負担になると考えられるため、こうした面からサポートできるような仕組みづくりを検討することなども考えられるのではないかな。
- ・教育委員会で検討している施策について、総合教育会議においては必要経費も含めて明確に示す必要があり、こうした視点からも施策の精度を高める必要がある。

○協議 ・今後の組織見直しについて

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)、「三重とこわか国体」に向けての準備体制をより一層強化するため、「(仮称)スポーツ・国体推進部」を新たに設置することについて、協議を行いました。

<委員からの主な意見>

- ・市として、インターハイ、国体を強力に推進していくための新部の設置だと思うが、市が一丸となって、その目的を推進していくためには、市役所の各部局の連携や調整が非常に重要である。新部には、ぜひ部局間の連携を強力に進めることのできるポストを設けていただきたい。

四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5
電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308
電子メール: kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp